

6 / 3 校長室より

教育の流行 時代の変化とともに 変えていく必要があるもの

美術では
鉛筆デッサン技法を
電子黒板で「拡大演示」していました



数学では 課題を自ら選択・計画を立て 各自のペースで学習していく
「単元内自由進度学習」をしています



各自のめあてが 電子黒板に
提示されています



理科では タブレットに書き込んだ
予想や考察を送信して 全体共有していました

教育の不易 時代を超えて変わらない価値のあるもの

相手の目を見て 対話する場面
台に乗って板書する姿 課題点検や掲示物
手づくり本棚からさえ感じ取れる気がします



それなのに 不易流行を的確に表現するのは 難しいと感じます

本校の 誰もが納得できる言葉を 紹介できるよう
人と人とが向き合い 互いのよさに学び合いながら
“想いと言葉を共有する”営みを 続けたいと思います



『不易を知らざれば基立ちがたく 流行を知らざれば風新たならず (松尾芭蕉)』